

令和2年度北本市立北本中学校

「北中生の手引き」

北本市立北本中学校 生徒指導委員会

<よりよい学校生活を目指して>

北本中学校での生活を有意義に過ごすには、一人ひとりが基本的な生活習慣を身につけ、様々な活動に熱心に取り組むことが大切です。下に示してあることをよく理解し、お互いに協力して生活できるようにする。

1 登校・下校 [登校時間、下校時間を守ろう・交通ルールとマナーを守ろう]

(1) 生徒は8時20分までには登校し、8時25分出席確認までに教室の自分の席に着席していること。

・**メインバッグは机の横にかけ、サブバッグ等の荷物はロッカーにしまって着席する。**

・目標は、8時15分に教室入室、20分には着席して読書をして先生を待つ。

・8時15分以降は先生方が会議をしているので、生徒は職員室前に来ない。

・先生方や友達または来校した方々には元気よく、気持ちよく挨拶をする。

・S日課は、8時20分から朝の会を行うので、5分早く準備する。

・朝礼がある時は**体育館に8時20分の時点で整列完了(朝礼時の出席確認は8時20分)**とする。

(2) 登下校時に歩行者は右側を歩き、**自転車通学者は左側を**一列で走る。

先生が入り口で遅刻のチェックします。

・自転車通学者は**ヘルメット**を必ず着用(あごひもをしめる)し、**メインバッグは荷台に縛り、サブバッグは前**

かごに入れても良い。サブバッグでの登校が認められた時は、サブバッグを荷台にひもで縛る。

・雨天時は**雨ガッパ**を着用する。(傘を使用しない)

・自転車通学許可の範囲者については、保護者申請とするので、許可条件や約束を守ること。守れない場合や違反があった場合は一定の期間自転車通学許可を取り消す。また、通学用自転車には北本中指定の鑑札をつける。

・下校の際、正門・北門それぞれ、自分の家に近い方から帰ること。北門から帰った方が早い生徒は、校舎内を**通って北門へ行くこと**。※北門は一般の方が自転車で通ることが多いので特に気をつけること。

(3) 自転車通学者は定められた通学路を通り、校門前で下車し、校門から所定の自転車置き場まで自転車を押していくこと。(学校敷地内では乗らない。部活動のときも同じ。)

下校時に自転車通学者は徒歩通学者と一緒に自転車を押して帰らず、すみやかに下校する。(H30年度より)

・駐輪場に停める時は**後輪を段差部分に揃える**。

(4) 忘れ物をした場合、**一度登校してからは校外には出ない**。事務室前の公衆電話を使用し、持って来てもらうことはできる。緊急の場合は担任に相談する。

(5) 下駄箱(靴入れ)は、丁寧に使い、**部活動の道具類を置かない**。

(6) **完全下校時刻**(季節に応じて部活動終了時刻は変化する)**を必ず守り**、下校途中の立ち話や寄り道、買い食いなどをしない。チャイムが鳴った時点で完全下校違反とする。

・下校時も交通ルールやマナーを守り、交通事故やけがのないように心がける。

(8) ***私有地や駐車場は通らない**。※**解脱会錬心館駐車場・しまむらは特に注意する**。

2 授業 [50分の授業(基本)を大切にしよう]

(1) 授業の開始**3分前行動(トイレ休憩をきちんと確保する)**を心がけ、チャイムが**鳴り終わる前には着席**していること。

(2) 授業担当の先生が教室に入ったら、係の号令に合わせて「起立」「礼」をしっかり行い、元気な声で「よろしくお願ひします」「ありがとうございました」を言う。

- (3) 休み時間のうちに次の授業の準備を済ませておく。また、移動教室の場合は早めに移動を済ませ、チャイムで着席ができるようにする。
- (4) 授業の用具や提出物、宿題などを忘れた場合には、教科担当の先生に申し出てどうすればよいかを相談する。また、教科書やノートなど学用品は原則として貸し借りをしない。教師の指示で借りた場合は、必ずその日のうちに返すこと。教師の指示以外は貸し借りしてはいけない。また教科書等への記名を忘れないこと。
- (5) 発言や意見のある時は、積極的に手をあげ、指名されたら「はい」と返事をして起立して述べる。また、授業以外でも自分の名前を呼ばれたら、相手に伝わるようにしっかりと返事をする。
- (6) いろいろな条件で授業が自習になる場合は、先生や係からの連絡や指示をよく聞いて、自習課題にまじめに取り組む。自習時間中は、おしゃべりをしないで時間を大切に使い、時間内に課題を終えるように努力する。提出物は期限を守る。
- (7) ノートは教科ごとに1冊（ルーズリーフやバインダーは使わない）を用意し、1冊の中に2教科以上をかねないようにする。また、学用品でおもちゃ類の物や臭いや香りのある物は使用しない。
・授業に必要なでない物は持ってこない。不必要な物は場合により学校で預かる。
- (8) 机や椅子には絶対に落書きや彫り傷、穴などを作らない。また、机の中の整理整頓をする。
・机と椅子は次に使う人のことも考えて、大切に使うこと。
- (9) 授業中に持った紙くずやプリント類の不要物は、授業中に捨てるのではなく、休み時間になってからゴミ箱に捨てるようにする。消しゴムのかすも同様とする。
- (10) 授業が始まってから、係の仕事や移動教室で廊下を通る時は、授業中の教室に迷惑のかからないように、おしゃべりをしないで静かに移動する。
- (11) 教科書やノートなどの学用品を机の上に置いたまま下校しない。ロッカーや机にしまうか持ち帰る。
- (12) やりとり帳は毎日記入して、忘れ物や漏れのないようにする。
- (13) メインバッグは机の脇に掛け、バックルを閉める。エナメル（サブ）バッグはロッカーに入れてロッカーの上、床の上には置かない。また、ロッカーの中からカバンの紐がはみ出さないようにすること。

3 休み時間 [休憩と次の授業の準備をする]

- (1) 廊下や階段は右側を歩き、走ったり、悪ふざけをしたりしないこと。
- (2) 教室内や廊下でふざけたり、鬼ごっこをしたり、追いかっこをしたり、座ったりしない。体育の授業など、慌てて移動しなくて済むように時間を見て行動する
- (3) 職員室、事務室、保健室などに入室する場合は身だしなみを整え、
①軽くノックを2回する。
②「失礼します。〇年〇組（〇〇部）の〇〇です。〇〇先生に用事があって来ました。」
とはっきり言って入室する。何も言わずに入室しない。
③「失礼しました。」をしっかりとってから退室する。
職員室では静かに連絡や指示を受けるようにする。
- (4) 廊下や階段、校庭などで先生方やお客様に会った時は、「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」等をはっきりとした声で気持ちの良い挨拶をする。
- (5) 自分の学級以外の他の教室には入らない。（物や現金の盗難や紛失を避けるため）
- (6) 非常階段等には指示（清掃等）がある時以外は出ない。
- (7) 移動教室や係などで校長室、事務室、職員室、会議室、保健室などの前の廊下を通る時は、走ったり、おしゃべりをしたりしないで静かに通る。
・校長室、会議室、玄関などはお客様が来ていたり、会議中のこともあるので、廊下は静かに通る。

4 昼食時間 [準備をしっかりし、落ち着いて食事をする]

- (1) 第4校時終了後、トイレ・手洗い等を済ませ、12:45（45分日課時は12:25、S日課時は12:35）には着席し、静かに給食当番の準備を待つ。
- (2) 給食当番・配膳当番は手洗い等を済ませ、エプロン・マスク・帽子などの身支度をして、給食配膳の準備に取りかかる。給食委員の「いただきます」で食事を開始する。衛生面から昼食（配膳）時間の読書・学習を認めない。
- (3) 食事中は歩いたりふざけたりしない。おかわりの方法は担任の先生の指示に従う。
- (4) 食事中の昼の放送には連絡事項もあるので、注意して聞き、聞き漏らしのないようにする。

とする。ラインが入ったもの、ルーズソックスやくるぶしが見えるものは着用しない。

- ⑥ジャージは学校指定の物とし、名前の刺繍や裾、ファスナーが破損している物は着ない。破損してしまった場合は自分で直すか、販売店に補修を依頼する。
- ⑦ジャージの下にワイシャツ・ブラウスを着ても構わないが、男子は第2ボタン、女子は第1ボタンを開けないように着る。
- ⑧靴は白地とし、ラインのあるものはラインも白色とする。靴ひもも白色とする。かかとやタンの内側など、靴のどこかの部分に必ず記名すること（上履きも同様）。
- ⑨靴（下足）、上履きを履く場所の区別をしっかりとる。かかとを踏みつけないこと。
- ⑩通学用のカバンは健康面、安全面から学校指定の背負いカバンを使用し、両肩で背負うようにする。
- ・カバン以外にはサブバッグを使用し、巾着袋、紙・布袋等は使用しない。
 - ・サブバッグ（エナメルバッグを含む）の色は、黒や紺を基調としたものとし、派手でないものとする。
 - ・カバンには余計なものをつけない。（複数の缶バッジやキーホルダー・プリクラ等の写真は不要物）
 - ・カバンへの落書きは認めない。シールやプリクラを貼りつける事も禁止。
 - ・ふでばこは節度のあるものを使用する。

*受験を見据えて、定規に貼るのも禁止。

- (2) 頭髪等 ～パーマ（ストパー含む）、脱色、染めなど、手を加えず、自然で清潔感を保とう～
- ①男子・・・短いのが望ましい。長くても耳や目にかからないようにする。
- ②女子・・・前髪は目にかからないようにする。わきや後ろ髪の長さは肩にかからないようにし、これ以上長い場合は1本または2本に結ぶ。（結ぶ位置は耳の後ろの高さを目安として中央で結ぶ）
- ・リボンは使用しない。ゴムの色は黒、紺、茶とし、飾りのついていないものとする。
 - ・編み込みはしない。また、後れ毛（触角）は必ずピンなどで止めるか切る。
 - ・男女共に特異な髪型は認めない。…アシンメトリー、斜め切り、ツーブロック風の髪型は学年職員・生徒指導担当教員で確認し、あまりに頭髪が奇抜で、他の生徒に悪影響があると判断した場合、原則として下校させて、髪型を直してから登校を認める。直さない限りは登校を認めない。

※ツーブロック風の髪型とは

- ・刈り上げた上に髪がかかっている髪型
- ・明らかに段差があり、髪が2段になっているような髪型
- ・刈り上げの長さが異なり上と下で色の違いが見える髪型

- ③眉毛は自然な形とし、細くしたり、剃ったり、故意に手を加えない。（儀式的行事前には眉チェックあり）
- ④爪を伸ばしすぎたり、マニキュアを付けたらしない。 →月1回を目安にチェックを行う。
- ⑤整髪料（ムースやスプレー）等を付けない。
- ⑥①～⑤までを朝礼後などに各学年職員でチェックする。
- (3) 持ち物 ～学校生活に関係ないもの、不必要なもの、高価なもの、現金は持ってこないようにしましょう～
- ◎携帯電話や携帯ゲーム機などは絶対に持ってこない。カッターを使う時は学校の物を使うので所持しない。
- ◎現金は原則として持ってこないこと。
- 必要な場合（教材の購入・部活動の集金など）は朝のうちに担任の先生に預ける。
- (4) その他
- ・儀式的な行事や全校朝礼は制服を着用する。
 - ・式は男子は、ホックをしめる。
 - ・表彰等で登壇する時には、服装を整える。（腕まくりは×）
 - ・部活動後の下校や、大雨や突発的な雷雨の時はジャージで下校してもよい。放送などでの指示に従う。
 - ・部休日は制服に着替えて帰る。（昼休みのうちに着替えるようにしましょう。）
 - ・名札を必ずつける。
 - ・冬季、授業中寒くて我慢できない場合は、部活のウィンドブレーカーをひざかけ代わりに使用することは可。ブランケット等は不可。

- (5) 協力して素早く片付けを行い、給食委員のごちそうさまと同時に清掃に移る。時間を守る。
- (6) 食器は丁寧に扱う。もし、食器を破損させた場合はすぐに先生に申し出ること。

5 清掃・昼休み [上下体育着 (ジャージ) に着替えて分担場所をきれいにする]

- (1) 3~4時間目の休み時間までには**体育着 (ジャージ)** に着替えを済ませておき清掃場所へ移動し、清掃を始める。
- (2) 教室清掃時は椅子を机の上に乗せ、引きずらないように持ち上げて運ぶ。
- (3) 清掃活動は真剣に、積極的に取り組み、清掃終了を係の先生に連絡し、反省会を行う。
 - ・きれいにしよう。・・・隅々までほうきで掃き、しっかりと雑巾がけをする。
 - ・時間を守ろう。・・・最後のゴミ捨ても清掃時間内に行うようにする。
 - ・反省会を開こう。・・・清掃活動への取り組み状況を反省する。
- (4) **清掃は無言で行う。反省会の放送が入るまで清掃を続け、反省会が終わってもチャイムが鳴るまでしゃべらず、教室からも出ないこと。**
- (5) 昼休みはできるだけ校庭に出て、元気よく遊ぼう。
- (6) 第5校時開始5分前のチャイムが鳴ったらすぐに教室へ移動し始める。
1階フロアの学年は、給食のワゴン回収時間と重ならないように、45分(25分)には教室に入ること。

6 部活動 [自主的、積極的ががんばろう。]

- (1) **毎週水曜日の部活動は休み**とする。[治療等に利用する] また、顧問がいない時は原則として活動しない。
中間・期末テスト7日前から
- (2) 帰りの会終了後は荷物を持って活動場所へ移動する。**(荷物は目の届く場所や施設できる場所に置く)**
 - ・部活の服装には**帰りの会が終わってから着替える**こと。
 - ・帰りの学活後はすみやかに退室し、活動終了後は教室へは戻らない。
- (3) 学級や班など、係の仕事や作業がある時、病気等の場合は顧問の先生または部長・副部長に事前に連絡しておき、無断欠席やずる休みをしないようにする。教室に残る場合は担任または学年の先生に伝えておくこと。
- (4) **朝練習に参加する場合は7時前には登校してはいけない。また、正門・北門の開閉も禁止する。**
活動時間は**7時30分から8時05分まで**とする。
 - ・昇降口の解錠は**7時10分**とし、**30分**になるまで練習は認めない。**(活動の準備やウォーミングアップは可)**
 - *着替える場合は**活動場所**で着替えること。
 - ・顧問が出勤していなければ、**部室等の鍵を受け取ることはできない。**(休日の活動も同様)
 - ・活動は**8時05分に終え、8時10分には退去し、8時15分より前に鍵を職員室に返却**すること。
 - ・朝礼がある場合は、8時00分終了、8時05分退去、8時10分までに鍵を返却とする。
- (5) 各部の責任者(部長、副部長)は**鍵の管理**、使用場所の清掃や戸締り、用具の整理整頓をしっかりと行い、まちがいのないようにする。
- (6) 活動中に事故やけがが起きた場合は、すぐに顧問や近くにいる先生に連絡する。
※首より上の怪我は、軽微なものであっても原則即診察。
- (7) 雨天時の活動場所や活動内容については、顧問の先生や部長に聞き、混乱のないようにする。
- (8) **駅伝の練習時や、新人戦やアンサンブルコンテストで県大会に出場する場合は、部活動の延長を認める。**
※顧問の指示に従って活動し、事前に帰宅時間が遅れることを家の人に伝えておくこと。
- (9) その他、部活動上のルールを守り、楽しく、有意義に活動する。

7 服装・頭髪・持ち物 [基本的な生活習慣を身につけよう。]

- (1) 服装 ~服装は心の表れ、服装が心の状態、決められた服装で学校生活をしっかり過ごそう~
 - ①ワイシャツ、ブラウスは白無地のものとし、ズボンやスカートの外には出さない。開襟シャツや襟の大きく開いたシャツや色物などは着用しない。名札をつける。
 - ②男子のズボンは黒色の標準形のものとする。裾幅が短すぎたり、広すぎたりするものは着用しない。また、ズボンの裾は長すぎないようにする。
 - ③ベルトは黒色で革の素材とする。無地でズボンのベルト通しに入る幅とするが、細すぎる幅のものは着用しない。**派手なバックルは禁止。**
 - ④女子のスカートは指定されたものとし、丈の長さはひざが隠れる程度とする。
 - ⑤男女とも靴下は白地とし、ワンポイント(黒字・500円玉大程度)までとする。また、靴下の長さは標準サイズが好ましいが、少なくとも**くるぶしが隠れるもの(上から見た時くるぶしの周囲に隙間ができないもの)**

(5) 冬季の服装についての基準

種別	基準 (男女共通)	
コート	色	黒、紺
	形	スクールコート、Pコート、ダッフルコート
手袋	※特に基準なし	
マフラー	長さ	交通安全の観点から、首に一回りして胸の付近になる程度 ※ネックウォーマーも可
セーター	色	黒、紺、グレーの単色。
	形	スクールセーターが望ましい。胸のワンポイント可。ラインの入ったものは不可。
帽子	着用しない	
期間等	コート、手袋、マフラー、セーター、ストッキング等は、原則として11月中旬から着用してもよい。ただし、健康上の理由から早く着用する場合は担任に相談する。	
ウィンドブレーカー	色	部活で購入したもの。部活に所属せず個人で購入した場合は、白・紺・グレー・シルバーを基調とした 華美でないもの。
インナーシャツ	色	白のみ
	形	丸首、Vネック ※ハイネックのものは認めない。
※ 制服の下にジャージは着用しない ※ 防寒着は昇降口で着脱すること (ただしウィンドブレーカーについては教室での着脱を認める) ※ 職員室入室時は、ウィンドブレーカーは脱ぎ、ネックウォーマー・手袋は外すこと (ただし鍵の貸し出しの場合は着たままでも良い。)		

(6) 注意事項

- *セーター
 - ・保温を目的とし、ジャージや制服の下に着用する。したがって、セーターだけでは生活しない。また、制服の上や下にジャージを着用しない。
 - ・セーターは制服やジャージの下から出ないようにする。

★カーディガンは禁止。

*コルセットやサポーターなど、健康上必要なものは**担任に保護者から申し出ること。**

リップクリームは無香料でグロス・ラメ無しのもとする。髪をとかす為のくしは、人前では使わない。
汗ふきシート、日焼け止め、ハンドクリームなども無香料のもとする。(スプレータイプは安全上禁止)

(7) 更衣について

冬服 (10月1日～5月31日：前後1ヶ月は準備期間)

夏服 (6月1日～9月30日：前後1ヶ月は準備期間)

8 その他

- (1) 悩み事や困っていることは、一人で悩んでいないで、担任の先生や相談室で相談しよう。
- (2) **相手の立場を考えた言葉遣いや態度、行動**ができるようにしよう。
- (3) エレベーターが必要な友達を補助する時は、**同乗できる人数は原則1人**とする。それ以上は認めない。
- (4) 学校・学年・学級からの家庭への配布物(学校だより、学年通信、学級通信、連絡物)等は必ず保護者に見せて、特に参加申し込みや期日指定のあるものは遅れないように提出するようにしよう。